

# 川久保溪谷（美女谷）

2014. 08. 08



JR高槻駅に集合し、バスで成合まで



諏訪神社がスタート地点



参加された講座生の方々



諏訪神社のクスノキ



サンショウ ミカン科



ニシギ 葉の先がくちばし状



←キキョウの花  
雌雄同花で  
雄性先熟

上：雌性期

下：雄性期



ユズ 葉柄に翼、葉に腺点



クサノオウ ケシ科



サルスベリ ミソハギ科



ヌルデ  
ウルシ科  
葉軸に翼  
雌雄異株

ヌルデの葉は互生で奇数羽状複葉  
虫えいはヌルデミフシで漢方薬や染料に。



タケニグサ ケシ科多年草  
茎を折ると出る黄色の乳液は毒



タケニグサは花卉無し  
ガクがつぼみを作る。  
オシベは線香花火のよう



マメヅタ ウラボシ科  
常緑シダ植物



マメヅタは栄養葉と  
胞子葉がある。  
立ち上がるのが胞子葉



カラムシ イラクサ科  
クサマオ。葉の裏は白い  
綿毛に覆われている。



ニガキ 奇数羽状複葉で互生

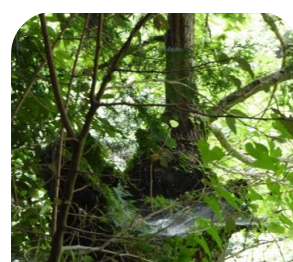
〈ニガキは雌雄異株〉



雌花花序



雄花花序



台場クヌギ



エゴノキ エゴノキ科  
果皮にエゴサポニン  
虫こぶはエゴノネコアシフシ

すべての部分に強い苦味があり、樹皮を乾燥させ苦味健胃薬として配合。





チャノキ ツバキ科 雌雄同花  
果実はさく果で熟すと3裂する。



キブシ キブシ科 雌雄異株  
果実はヌルデの虫こぶの代用として  
染料に用いられた。



リョウメンシダ  
3回羽状複葉  
葉の両面が同じ色



コバンノキ コミカンソウ科  
複葉に見えるが単葉で互生  
雌雄同株



ナガバヤブマオ イラクサ科  
雄花序は作らず、穂状の雌花花序のみ  
無融合生殖で種子を作る



ムラサキシキブ 雌雄同花  
葉は対生し先端が長い。  
果期は10-12月。紫色の核果。



ハグロソウ キツネノマゴ科  
本州中部より南の森林帯が生育地  
葉の色が暗緑色であるというのが名前の由来

〈ハグロソウ花拡大〉



花弁は2枚



マツカゼソウ ミカン科の多年草  
葉は3回3出羽状複葉  
葉の表面に油点がある。



ホソバタブ クスノキ科  
タブノキより葉が細い  
縁が波立つ事が多く、裏は粉白色



ナガバモミジイチゴ バラ科  
落葉低木。葉柄にトゲ。  
葉は互生で3~5裂するものあり。

〈ナガバモミジイチゴ花〉



花期は4月  
花は下を向いて開く

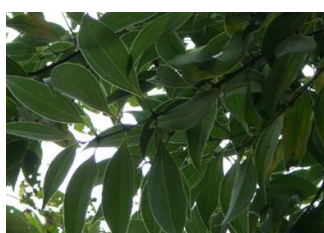


ヤブニッケイ クスノキ科  
葉はクスノキに似、互生対生が混じる。  
葉脈上に虫こぶができる事が多い。

〈ヤブニッケイの葉〉



三行脈はクスノキや  
シロダモより目立つが  
ニッケイほどではない。



ニッケイ クスノキ科  
ヤブニッケイより葉は細長く葉先も  
三行脈も長くのびる。葉をちぎると  
ニッキの香り。葉裏は有毛。



チドリノキ  
カエデ属なので実はプロペラあり。  
不分裂葉のカエデ。対生。  
側脈は平行に並び、重鋸歯がある。

〈プロペラ〉



ヤブハギ マメ科  
葉は下に集まってつく



花



実



コアカソ イラクサ科落葉低木  
葉先は長い尾状の鋭尖頭。  
葉柄は赤みを帯びる。



マムシグサ サトイモ科  
有毒。実は液果で  
花軸にびっしりつく。



ヤブレガサ キク科  
コナラやクヌギ林に多い  
下部の葉は掌状に切れ込む





ウラジロウツギ アジサイ科  
葉裏は星状毛が密生し灰白色  
葉はウツギよりやや薄くて小型

ミツバウツギ ミツバウツギ科  
鋸歯のある3出複葉が対生。  
果実は逆ハート型

ウツギ アジサイ科  
葉表・葉柄・若枝に  
星状毛が散生し、ざらつく

タニウツギ スイカズラ科  
葉裏全体に白毛が密生し白く見える。  
葉表の葉脈がへこんでシワになる。



ツクバネウツギ実



ツクバネウツギ スイカズラ科  
葉は丸みがあり、鋸歯は大きめ  
葉先は急に縮まり尖る

線形のものゝ実  
5個のガク片は  
実になっても残る



シロダモ クスノキ科  
葉は大型で枝先に集まる。  
葉裏が白く、葉柄が長い。



ウリノキ ミズキ科  
葉は大型で浅く3つに裂ける。  
互生。葉裏に軟毛が密生。



花期は5〜6月



ヤブデマリ レンブクソウ科  
対生。果実は赤から黒に。



ケケンボナシ実 クロウメモドキ科  
果実の表面に毛が密生する。



オタカラコウ キク科  
黄色の頭花が総状につく



ヤマアイ トウダイグサ科  
地下茎繁殖。古代の染料



アケボノソウ 2年草  
対生で3脈が目立つ

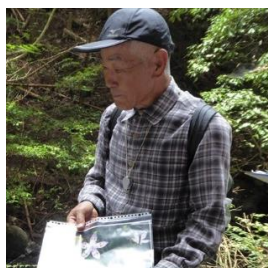


ミカエリソウの解説  
淡紅色の唇形花が集まった花穂。  
花は振り返って見る位美しいのでこの名前がついた。



ミカエリソウ花

シソ科落葉低木



アケボノソウの解説  
白い花弁を明け方の空に、花弁の斑点を  
夜明けの星に見立てて名前がついた。



アケボノソウ花

リンドウ科



クスノキ科の樹木解説と  
6種類の葉っぱを  
当てるクイズ



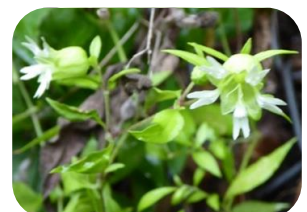
クイズの答え



☆☆ 全問正解の皆さん ☆☆



フジバカマ キク科



ナンバンハコベ ナデシコ科

一年中水が絶えることなく、昆虫や水生生物も  
多い川久保溪谷は植生が豊かでした。  
お世話役の皆さん、ありがとうございました。